



平成17年6月6日

各 位

会社名 萩原工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 萩原 邦章
(コード番号 7856 大証第二部・東証第二部)
問合せ先 代表取締役専務事業支援部ジェネラルマネージャー
小 野 保
(TEL. 086 - 440 - 0860)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年12月17日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成17年10月期中間業績予想数値の修正(平成16年11月1日～平成17年4月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	9,600	200	100
今回修正予想(B)	9,900	630	170
増減額(B-A)	300	430	70
増減率(%)	3.1	215.0	70.0
(ご参考) 前期(平成16年10月期中間)実績	9,031	219	116

2. 平成17年10月期中間連結業績予想数値の修正(平成16年11月1日～平成17年4月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	10,000	200	100
今回修正予想(B)	10,360	640	340
増減額(B-A)	360	440	240
増減率(%)	3.6	220.0	240.0
(ご参考) 前期(平成16年10月期中間)実績	9,329	196	69

3. 平成 17 年 10 月期通期業績予想数値の修正（平成 16 年 11 月 1 日～平成 17 年 10 月 31 日）
（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	19,400	420	220
今回修正予想（B）	19,700	850	290
増減額（B - A）	300	430	70
増減率（％）	1.5	102.4	31.8
（ご参考） 前期（平成 16 年 10 月期）実績	18,467	278	164

4. 平成 17 年 10 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 16 年 11 月 1 日～平成 17 年 10 月 31 日）
（単位：百万円、％）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	20,300	440	230
今回修正予想（B）	20,660	880	470
増減額（B - A）	360	440	240
増減率（％）	1.8	100.0	104.3
（ご参考） 前期（平成 16 年 10 月期）実績	19,087	229	73

5. 修正の理由

個別業績

中間期につきましては、売上高は期初予想に対してほぼ予定通りの見込みであります。経常利益は合成樹脂原料価格の値上げに対する価格転嫁と生産効率の向上等により、期初予想を 4 億 30 百万円（215.0％）上回る見込みであります。また、関係会社株式の評価損を 1 億 33 百万円特別損失に計上いたしましたこと及び関係会社株式と投資損失引当金の相殺に伴う繰延税金資産の取崩しにより、当期純利益は期初予想を 70 百万円（70.0％）上回る見込みであります。

通期につきましては、依然として不透明な合成樹脂原料価格の動向には留意する必要があり、厳しい状況も予想されますが、中間期業績修正により、売上高、経常利益及び当期純利益とも期初の予想を上回る見通しであります。

連結業績

中間期につきましては、個別業績の上方修正に伴ない、売上高は期初予想に対してほぼ予定通り、経常利益は期初予想を 4 億 40 百万円（220.0％）上回る見込みであります。連結では個別の関係会社株式の評価損及び法人税等調整額が消去されるため、当期純利益は期初予想を 2 億 40 百万円（240.0％）上回る見込みであります。

通期につきましては、個別業績と同様に合成樹脂原料価格の動向には留意する必要がありますが、個別業績の上方修正見込みにより売上高、経常利益及び当期純利益とも期初の予想を上回る見通しであります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。この影響のため、実際の業績が記載の見通しとは異なる可能性があります。

以上